

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	513	施策	安全で健康な生活環境の保全と自然共生の推進
管理事業	環境汚染対策事業	所管部局	環境部

1	所管室課	環境保全指導課	事業名	環境汚染防止対策事業
事業概要				
環境監視、公害防止対策、南吹田地下水汚染対策				
活動実績				
(1)環境監視事業 ・環境評価実施地点数 令和2年度・・・167件、令和元年度・・・166件、平成30年度・・・170件  (2)公害防止対策事業 ・公害苦情受付件数 令和2年度・・・124件、令和元年度・・・103件、平成30年度・・・152件 ・公害苦情立入件数 令和2年度・・・268件、令和元年度・・・338件、平成30年度・・・348件  (3)南吹田地下水汚染対策事業 汚濁物回収量(令和2年度末までの累計) 1,2-ジクロロエチレン・・・19.6kg クロロエチレン・・・12.4kg		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 環境評価実施地点は、都度、測定の種類や地点の見直しが必要である。
		決算額(千円)	85,193	
		一般財源の比率(%)	97.9	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 環境監視事業及び公害防止対策事業は、法で定められた範囲内で、より効果的かつ効率的な手法を検討する必要がある。 南吹田地下水汚染対策事業は水道水源への汚染到達防止、南吹田のまちづくりへの影響低減及び地域住民の不安解消のため事業を継続する必要がある。 業務の履行のために専門知識を有する職種の職員配置が必要である。		

2	所管室課	環境保全指導課	事業名	環境監視庁舎管理事業
事業概要				
環境監視庁舎管理				
活動実績				
(1)監視庁舎消防用設備等点検業務 令和2年度・・・令和2年9月11日、令和3年2月2日実施  (2)環境監視庁舎樹木剪定及び除草委託業務 令和2年度・・・令和2年12月21日実施  (3)行政財産目的外使用の許可 博物館資料(民俗文化財、市内遺跡出土遺物等)、吹田市史保管のための倉庫としての使用(地域教育部 文化財保護課)		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	373	
		一般財源の比率(%)	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 環境監視庁舎では有害物質を使用していたことから、今後の活用方法によっては、土壌汚染対策法に基づく調査等が必要である。		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額(千円)		
		一般財源の比率(%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名